

質問及び回答

(ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業業務委託に係る公募型プロポーザル)

令和6年6月20日

1. 紙資源削減を考慮し『実績報告書』は、印刷物ではなく電子データでの納品は可能でしょうか？

⇒可能です。仕様書において、実績報告書は、「同一の CD-ROM 又は DVD-ROM 等にまとめてもよい。」となっています。

2. 『広報誌』は、印刷物ではなく電子データによる発行、納品は可能でしょうか？（1.と同じく紙資源削減を考慮して）

⇒電子データによる発行の一方、紙ベースのもので200部をお願いします。なお、『広報誌』の内容、仕様等は、今後の定例打合せ等を通じ、受託業者との協議によります。

3. 合理的な運営や環境コストを配慮し『月1回程度で実施する定例打合せ』は『オンラインでの開催』は可能でしょうか？

⇒原則、富山県総合デザインセンター会議室での現地開催です。まずは、1回目の打合せを現地開催としますが、2回目以降の実施方法を定例打合せにおいて、協議していくこととします。なお、見積書上は現地開催を想定した費用を計上してください。

4. 月1回程度で実施する定例打合せが『対面開催』の場合、『創造会議の前日あるいは翌日に設定』することは可能でしょうか？

⇒本番たるカンファレンスの前日に定例打合せを行うことは適当ではないと考えます。見積書には連続しない日を想定した費用を計上ください。

5. 県内企業のブランディングにおける、クリエイティブな取り組みや新しい挑戦の記事は、『カンファレンスのフィールドワークで訪問する企業を対象とする』ことで問題ないでしょうか？

⇒問題はありません。ただし、「訪問企業以外の企業」を対象とすることを排除するものではございません。

6. 『出張時の宿泊費用における上限、あるいはルール等』があれば、ご提示頂けないでしょうか？

⇒参考まで当機構では、旅費規程を持っておりまして、個別に情報提供させていただきます。

7. カンファレンス会場使用料 18,600 円／回は、『税込み金額/税抜き金額』どちらでしょうか？

⇒税込みです。

8. 『富山大学および富山県立大学のメンバーへの謝金と旅費の費用額』に関して、規定等があればご提示頂けないでしょうか？

⇒個別に情報提供させていただきます。

9. コアメンバーにあるクリエイターは『2名起用が必須条件』でしょうか？

また、『弊社メンバー（デザイナー/デザインコンサルタント）がその役割を担う』、というのは可能でしょうか？

⇒クリエイターは2名以上、所属は不問ですが、事前に協議をお願いします。

10. 趣旨に沿った価値創出のため、『必要と思われる新規項目（委託業務の概要に含まれていない業務や活動）』をご提案内容に含めるのは、可能でしょうか？

⇒可能です（審査基準においても、「その他評価すべき独自の提案があるか。」の項目を設けています）。

以上